

北海道の観光と地域振興 — インバウンド観光の先に見えるもの —

北海道は、豊かな自然、冷涼な夏、ウィンタースポーツを楽しめる環境など、観光地としての資源に恵まれています。またそれを活かしていません。海外からの観光客(インバウンド需要)に向けて高付加価値化、多様化を進めていかなければ、長期的に観光によって地域活性化を続けていくことはできません。長年、国内外で観光事業や観光政策に携わってこられた「観光カリスマ」と、中国出身ながら北海道で起業し北海道の魅力を海外に発信し、インバウンド観光の発展に力を尽くされている実務家を講師としてお迎えし、北海道の各地域がどのように地域の魅力を磨き上げ、自らのライフスタイルをより豊かにしながら、国内外の人々を引き付け、地域の生き残りや発展に繋げていくかについて、観光の視点からご講演、議論いただきます。



北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 W103
(札幌市北区北10条西7丁目)

11月21日(土)
13:00~16:00(12:30開場)

参加自由・無料

講演

(株)北海道チャイナワーク, (株)プレミアム北海道 社長 張 相律 氏
「北海道におけるインバウンドビジネスのチャンス」

国交省・農水省・内閣府認定「観光カリスマ」, JTIC. SWISS 代表
北海道大学観光学高等研究センター 客員准教授 山田 桂一郎 氏
「世界から選ばれ続ける地域とは」

パネルディスカッション

パネリスト 張 相律 氏
山田 桂一郎 氏
北海道大学観光学高等研究センター 小林 英俊 客員教授
コーディネーター 北海道大学大学院経済学研究科 町野 和夫 教授